

地質調査技士登録更新講習会

技術委員会

平成7年度地質調査技士登録更新委員会が、平成7年11月16日（木）、17日（金）の両日、「ろうふく会館」で開催されました。講習会の内容は下記の通りで、8名の技術委員が講師を担当し、160名の受講者が参加しました。

東北地区における登録更新講習会も会を重ね、今回が12回目の開催となりました。地質調査技士に対する期待は、年々高まってきており、発注期間によっては、すでにこの資格が現場代理人に必要な資格として位置づけられていたり、また一部では、この有資格者が地質調査業者の資格審査の対象になるなど、ますます地質調査技士の重要性が増しつづけます。

協会ではこのような期待に応えるためにも、講習会の内容を一層充実させ、地質調査技士の方々の技術力の向上にお役に立ちたいと考えております。

● プログラム

11月16日（木）

13：00～13：05	あいさつ	三塚委員長
13：05～13：15	講習会次第説明	武部委員
13：15～14：45	地質調査業の現状と環境変化	菅野委員
14：45～15：00	休憩	
15：00～17：00	自由企画（映画上映）	大竹委員
	・蘇った秋田港	高橋委員
	・玉川ダムのRCD工法	
	・都市を支える下水道	

11月17日（金）

9：00～10：30	現場業務とその報告	津山委員
10：30～10：40	休憩	
10：40～11：55	調査計画の考え方及び調査結果の使われ方	小林委員
11：55～13：00	昼食	
13：00～14：30	地質調査に係る新しい技術	安彦委員
14：30～14：45	休憩	
14：45～15：30	効果判定	長谷川委員
15：30～15：35	あいさつ	本庄副委員長
15：35～15：50	終了証書授与	